

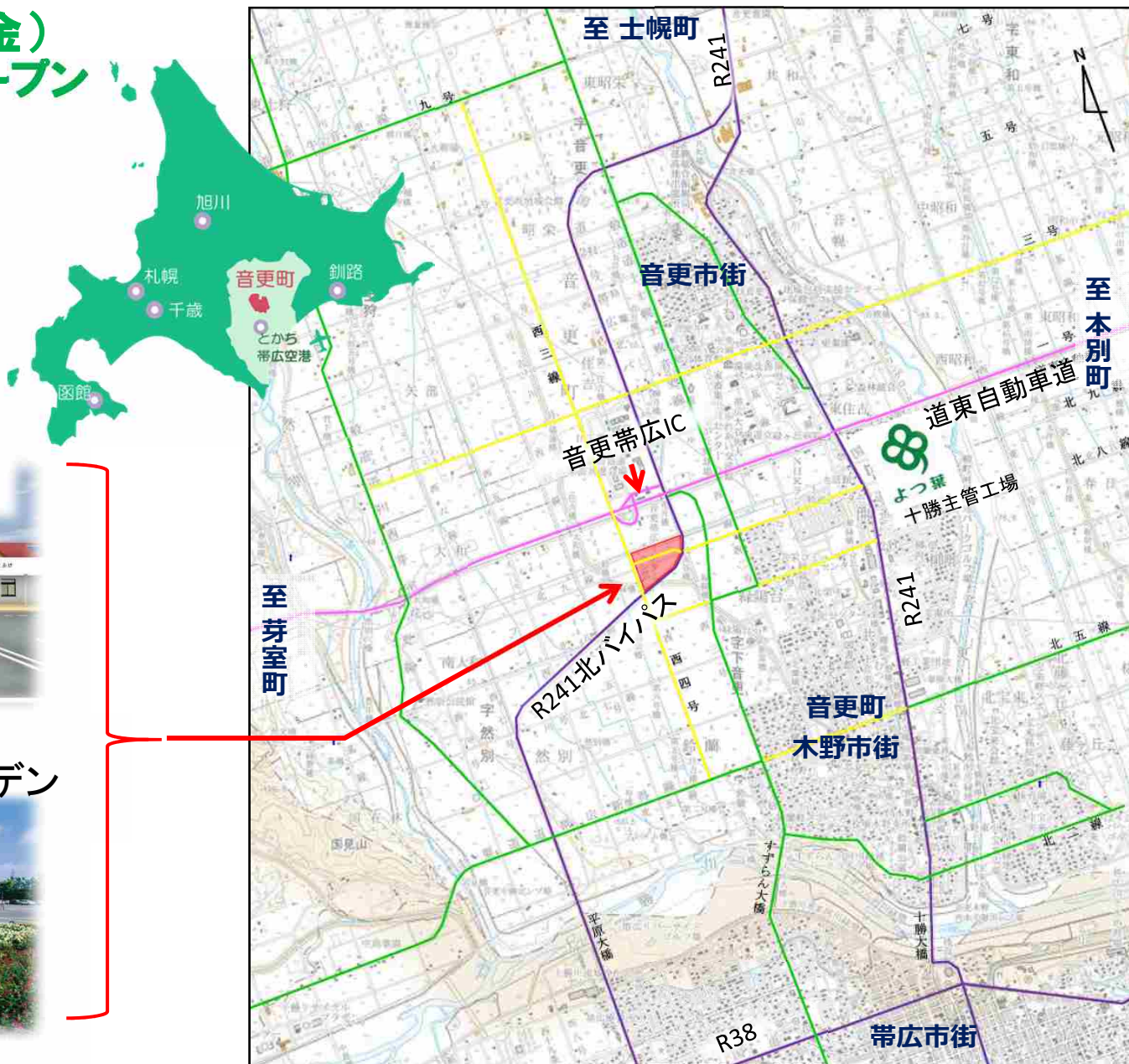
2022年4月15日(金)
グランドオープン!



道の駅おとふけ
「なつぞらのふる里」



柳月スイートピアガーデン



背景

- 音更町は国内を代表する農畜産物の産地でありながら…
- ・地場産品は町外の消費がメイン
- ・観光資源として機能していない

現状の課題

- 現在の道の駅は…
- ・施設の狭あい化や老朽化が進み情報発信が十分にできていない
- ・メインの観光ルートから外れている

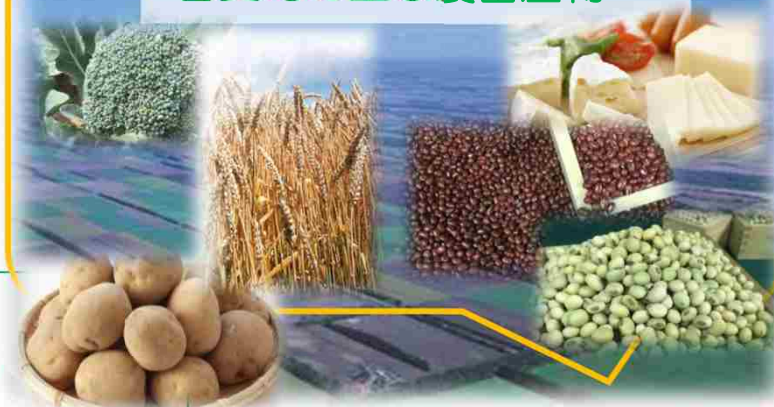
事業の目的

- 課題解決に向けて…
- 高速道路のICに近接した観光客の主な移動ルートに「**新たな道の駅**」を移転整備

これまでの取組

- 実施・運営事業者の決定
ヴェスタおとふけグループ
(DBO方式)
- 建設・外構工事 実施中
(※2022年4月オープン)
- 事業費 1,180百万円
(道の駅施設本体建設費)

音更町の主な農畜産物



■ 外観



■ 鳥瞰図

『食と体験を基に人々が賑わい交流 を行う拠点施設』

◆道東エリア・十勝の玄関口として、農畜産品、特産品をはじめ文化、風景など十勝・音更の魅力を発信する施設として整備。また、各種イベントの開催で町全体を活性化。



面積：80,378㎡（国整備エリア、公園含む）

施設：木造一部鉄骨造平屋建て 延床面積 1,960.64㎡

駐車場284台（国整備含む）、電気自動車急速充電器2台、トイレ43器、

公衆電話1台、農畜産物等販売所、飲食店7店、カフェ、ベーカリー、無料休憩コーナー、団体休憩室、バス運転手休憩室、キッズコーナー、情報発信コーナー、なつぞらエリア、駐輪スペース、防災倉庫、都市間バス乗降所など

音更大袖振大豆 キャラクター

おおもてくん

充実の飲食コーナー

◆「食の聖地」をコンセプトに、十勝の食を集結。地元の豊かな農畜産物を用いたメニューの提供

- 飲食店7店～和食、洋食、豚丼、ラーメン、そば、うどん、テイクアウト専門（飲み物、揚げ物、ソフトクリームなど）
- カフェ（和のスイーツ、飲み物など）
- ベーカリー（地元の小麦を用いたパンなど）

農畜産物等販売所

◆地元の豊かな農畜産物を用いた加工品や特産品を販売。また、生産者直売コーナーを併設し、新鮮な野菜などを販売。



道の駅おとふけ 配置図・平面図



交通結節点
(パーク
アンドライド)



■ 「防災拠点」、「避難所」としての活用を見据えて



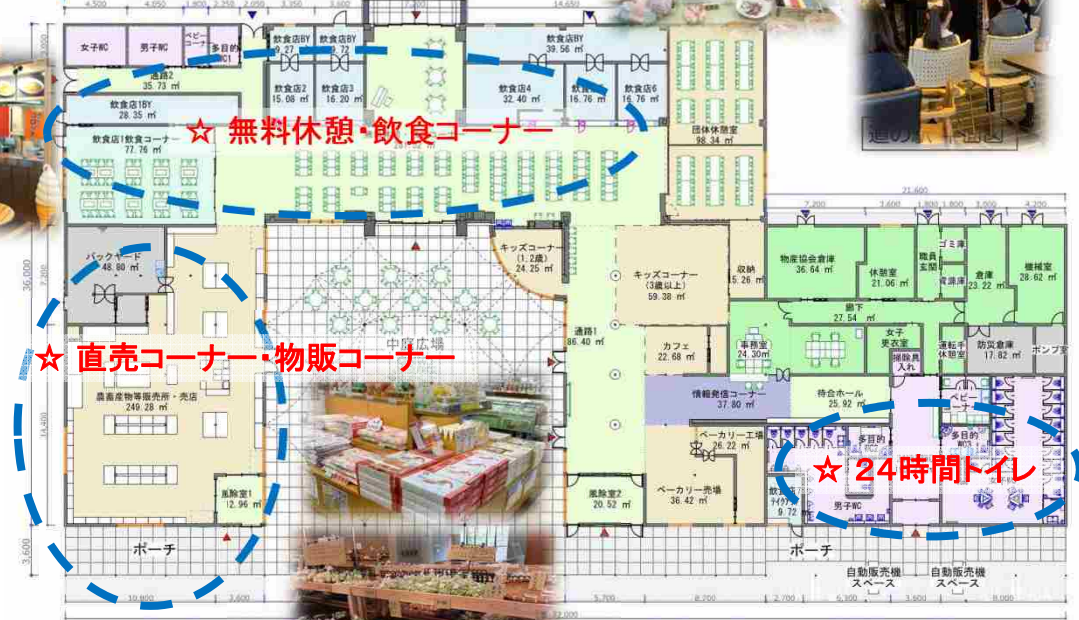
■ 各種イベントの開催
(収穫祭、サイクルイベントなど)



■ カルチャー教室・演奏会の開催



「トコブチ400」のルート上



なつぞらエリア内の「雪月」、「柴田家牛舎」は内部見学可能。
また「雪月」内では限定品(菓子等)を販売予定。

※画像はイメージです